



道 標

みち

しるべ

2014/2/28
NO. 104

〈編集・発行〉

東中3年

進路指導部

《公立高校の最終倍率》

公立高校の最終倍率が本日の新聞で掲載されました。

各教室に掲示してある新聞を見ましょう。ただし、倍率が高いといって弱気にならないように。

自分が行きたい学校を考え抜いて決めたのですから、数字は良い目標にしましょう。



《確認を！》

私立、公立にかかわらず、出校日があるところもあります。課題提出があるところもあります。

合格通知を受け取ったといって、気を抜いていると進学先のスタートでつまずいてしまいます。

必ず、各学校の要項、配布物を見て、日程を確認し、漏れのないようにしましょう。

《公立入試問題にチャレンジを！》

いよいよ公立入試まで残り少なくなりました。そこで、事前に公立の入試問題に取り組むことをお勧めします。

今まで、1・2年生の復習に取り組んできたと思いますので、最後は総合力を高めていきましょう。限られた時間内で取り組む力も必要です。

そして、今から新しい問題集に取り組んで、あれもこれも手を出さないようにしましょう。

以前取り組んだ問題をもう一度行い、自分の弱点を克服していくことが、今の時期には必要です。



進路担当より

もう2月も最終日。早いものですね。あと6日後には卒業式。そして、公立高校の入試です。「なぜ、卒業式後に入試なの？」という声をききます。

確かに、全員の進路先が決まっていない状態で卒業式を迎えるのは複雑な気持ちですね。だからこそ、余韻を残す卒業式になるのかもしれませんがね。

中学校の卒業式は、義務教育修了も意味します。人生の中で給食も最後になる人が多いはず。残りの時間を大切にしましょう。

こんな詩を読んでみてください。私の好きな詩です。

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、
一生のドキメキを感じることもある。

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に、
人の優しさを知ることがある。

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で、
勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で、
幸せにあふれることがある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉で、
人の弱さを見ることがある。

「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が、
一生の別れになることがある。
一秒に喜び、一秒に泣く。
一生懸命 一秒。